



駒場の丘

【教育目標】
 自ら学び 新しい時代を拓き
 心豊かにたくましく生きる児童の育成

- ・心かよいあう子
- ・まなび合う子
- ・きたえ合う子

第5号 R4.08.31 (水)

文責：長山

2学期スタート 元気に登校！

8月19日、2学期がスタートしました。保護者や地域の皆様が様々なご配慮をいただいたお陰で、始業することができました。感謝申し上げます。

始業式は感染症対策をできる限り行い、体育館に集まり、10分程度で終わるようにしました。式では、私たちの自慢になってきている、「誰かのために手を使うこと」を進化させるためにすることを話しました。それが、『思いやり算』～人を笑顔にする算数～です。

算数の計算には四則（たす・ひく・かける・わる）があります。この話の四則の意味は、左記に載せましたが、詳細は、次の通りです。たし算は、助け合うことによって一人よりも大きな力になります。ひき算は、進んで引き受けることによって、喜んでくれる人がいます。かけ算は、優しい言葉をかけること、温かい気持ちになりみんなの心が一つになります。わり算は、相手をいたわることや、楽しみや辛いことも分け合うことによって、だれもが笑顔になります。岩手が生んだ詩人であり、童話作家の宮沢賢治は、「農民芸術概論綱要」の中で「世界全体が幸福にならないかぎりには、個人の幸福はありえない。」と書いています。自分が良ければ他人のことはどうでもいいと思っけては、自分自身も本当の意味で幸せになれないということを記しています。千厩小学校で生活するみんなが、これまで以上にみんなの幸福を考えて行動することが、一人一人を幸福にしてくれ、豊かな生活を送ることにつながると思います。今学期、子ども達のさらなる成長を期待しています。

＋たす

たすけ合うと

大きな力になる



－ひく

ひきうけると

喜びがうまれる



×かける

声をかけると

一つになれる



÷わる

いたわると

笑顔が返ってくる



6年生執行部の作文より

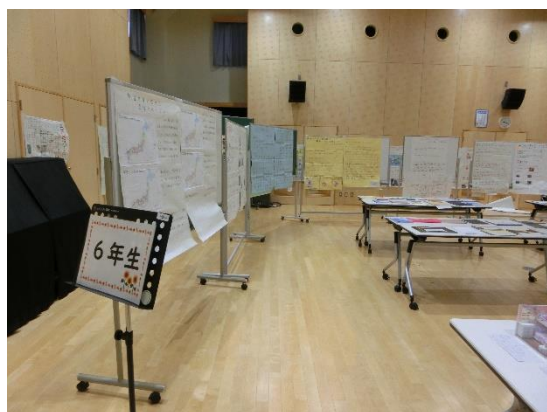
ぼくは、早寝早起きをして、毎日しっかり朝ご飯を食べました。自分で体調管理をし、生活リズムを整え、健康に過ごすことができました。夏休みは1日にする宿題の量が決まっていないので、自分で考えなくてははいけません。計画的に進められるように大変な時もありましたが、すべてやりきることができました。

6年生になってから、勉強が難しいと感じる場面が増えてきました。なので2学期からは、自主学習の機会を大切にして、復習に取組んでいきたいと思っています。

2学期に実施が予定されている学習発表会は、お家の方々にぼくたちのがんばりを見てもらえる数少ない行事です。一生けんめい学習している姿を見せられるように頑張ります。

夏休み作品展

思ったことをやってみる



【作品展：ホールでの展示】

夏休みの課題として、子ども達ひとりひとりが作品を手掛けました。保護者の皆様には、お子さんの思いを形にするべく支え導いてくださったことに感謝しております。より良いものにするために相談に乗ってくださったり、ヒントを出してくださったりしたことが新たな学びにつながったことと考えます。作品展は、新型コロナウイルス感染症感染の拡大もあり、残念ながらホールにて1・6年生の作品のみをご覧いただきました。作品は工作や研究、調理や手芸など多岐に及んでい

ました。興味関心を追究したもの、時流に沿ったもの、これまでの各教科の学習を発展させたものとバラエティーに富んでいました。子ども達にとって、「自分の思いをもつ」「完成までの道筋を考える」「取り組んだことを伝える」ことは、大切な力となります。学級での発表の様子や展示された作品を見ましたが、すべての作品にその子なりのこだわりや思いを感じました。休み時間には、自分の作品について説明をしてくれる子ども達がたくさんいました。発表や、まとめられたものの中には、動機や方法、工夫点、困ったこと、新たな発見や気づき、取り組んでみて思ったことが位置付けられていました。形としてあらわすことと合わせ、思いや考えを言葉で表すことも大切な力です。年に1回の取り組みではありますが、各教科で身に付けた力を発揮するきっかけにできたと考えています。今後も保護者の皆様には、子ども達が悩んだ時や困ったときに知恵を貸していただき、優しく見守っていただければ幸いです。



【作品展：各学年の展示】

ある日の出来事から・・・

- 図工の授業中のことでした。子ども達は、片づけを始めました。教室の床には、水入れからこぼれてしまった水滴があちこちにありました。先に片づけ終わった子ども達が、進んで雑巾をもって拭いてくれました。すると、自分たちが使った水飲み場のところの汚れを拭いてくれる子ども達も出てきました。
- 始業前のことでした。トイレ近くに水筒からこぼれたと思われる麦茶がこぼれていました。それを見つけた二人の男の子が、誰に言われるともなく、雑巾できれいに拭いてくれました。早速、思いやり算を実践してくれている子ども達です。

お願い！

新型コロナウイルス感染症の感染に歯止めがかかりません。市内でもこれまでにないほどの広がりを見せています。学校では基本的な感染予防対策、マスクの使用の仕方の指導を継続しています。集団感染や、多くの濃厚接触者が出ないようできる限り配慮をしております。今後も、各家庭の協力も必要不可欠となります。体調管理もさることながら、免疫力を高めるための食生活も含め、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。